

H29保護者アンケート記述内容と学校回答

	保護者記述内容	学校の回答
1	学力面で、もう少し子どもたちに合った勉強方法や楽しくできる勉強方法を考えてほしいです。	<p>本校では、全教員が子どもたちに基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、それらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を身につけさせるために、各教科、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動のそれぞれの特質に応じて、適切な指導に取り組み確かな学力の定着を図っているところです。</p> <p>授業を担当する教員は、「何を学ばせるか」、「何をできるようにさせるか」、「どのように学ばせるか」、「一人一人の発達をどのように支援するか」、「何を身に付けさせたか」、「ねらいを達成するために何が必要か」をしっかり意識しながら、夏休み中も含めて各教科等の年間計画を作成し、子どもが意欲的に楽しく取り組める学習習慣の確立に努めているところです。</p> <p>また、校訓の「まごごろでつくそう、まごごろでまじわろう、まごごろでつらぬこう」を本校の教育活動全体の精神とし、特に、道徳教育や人権学習において、差別やいじめをしない豊かな心や創造性の寛容をめざし、一人一人の人格を尊重し、個性の伸長に努めているところです。しかし、男女の性差や個性に応じた指導法の受け止め方についてご不満があることは大変残念です。今後そのように受け止められることがないように全教職員で研修を重ねてまいりますので、よろしく願いいたします。</p>
2	日記を書く時に使う漢字の個数をいい意味で競って、すごく漢字に対しての意欲が増し楽しそうでした。	
3	男女を平等に扱ってほしいです。	
4	先生方がとても頼りになるので任せっきりになってしまうています。	
5	バラエティーに富んだ子どもたちをしっかりと育てていただいてありがとうございます。	
6	夏休み中に、授業が進む登校日はやめてほしいです。するのなら、クーラーが設置されたので、8月の最終週から学校を始めてほしいです。	<p>本年度は、全ての普通教室にエアコンが設置され学習環境が以前より快適になりました。その環境を生かし、夏休み中の規則正しい学習習慣を維持するために、登校日を3日増やしました。可能な限りどの学年も同じ日に登校日を設定したかったのですが、担任の出張日がそれぞれ違うので、学年でばらばらになってしまい兄弟姉妹がいるご家庭の保護者の皆様には、ご負担をおかけすることになりました。</p> <p>ただ、結果として、本年度は積雪による2日間の臨時休業や授業開始時刻を遅らした日がありましたが、授業時数をしっかり確保することができました。</p> <p>登校日は、プールでの学習や鼓笛の練習、夏休みの課題の進み具合の確認や答え合わせ等を中心にしてはいますが、学年によっては、授業を進めたところもあります。普段のように授業日が連続しない登校日でも、子どもの学習の流れをきらずに授業可能な範囲で実施しましたので、次年度におきましても、学年によって対応がかわってくると思っています。</p> <p>また、夏休みの期間は県内一律でないため、8月の最終週も勤務場所を離れた研修のための出張が多く、8月の最終週から学校を再開しても、担任が出張で不在になることが十分予測されますので、現時点では考えていません。</p>

7	<p>岩倉小学校は、まだ子どもの多い小学校だと思えますが、陸上、体操発表会などの体育的行事に、積極的に参加する子どもが少ないように思います。どうしても参加できない理由のある子どもたちなら仕方ないとは思いますが、面倒くさいから参加しない子どもがたくさんいるように思います。可能性をたくさん持っている子どもたちに、もっといろんな事に挑戦して、いろんな事を感じてもらいたいと思います。</p>	<p>豊かなスポーツライフが一層推進されている中、運動する子としない子の二極化が進んでいる現状を改善すべく、運動習慣の確立や体力の向上が国や県・市の重点施策になっている今、子どもの発達段階や個に応じて運動を経験することはとても大事なことです。出場基準は設定されていますが、陸上運動記録会と水泳能力検定会は5年生から、体操発表会は4年生から参加資格がありますので、できるだけ多くの子どもが積極的に参加するように、啓発をしてまいりたいと思います。保護者の皆様からもお子様への声かけをよろしくお願いいたします。</p>
8	<p>表現会での私語や兄弟さんが走り回り大きな声を出していたので、せっかく表現している子どもの声がかたかく聞こえませんでした。残念です。対策をお願いします。</p>	<p>貴重なご意見をありがとうございます。子どもたちは一生懸命に練習した成果を発揮しようとがんばっていますが、個々の台詞が聞き取りづらい状況がありました。子どもたちが、がんばっている姿を参観者にしっかり伝えることができず、とても残念なことだと受け止めています。</p>
9	<p>表現会では大勢の人が見に来ますが、子どもたちの表現がザワザワして、あまり聞き取れなくて残念に思いました。舞台の何方かにマイクを置いて工夫してもらえたら、もう少し聞こえるようになると思います。歌や演奏はよく聞こえて楽しく見させてもらいました。</p>	<p>限られた機器の使用法を工夫したり、案内文に注意喚起を入れて保護者へ呼びかける機会を増やしたりして、改善に努めてまいります。</p>
10	<p>表現会は毎年インフルエンザで休むの子がいるので、12月にするとか時期をずらしてほしいです。</p>	<p>表現会等の学校行事は、よりよい学校生活を築くための体験的な活動を通して、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養うことを目標として、教育課程に位置づけ年間計画を作成して実施しているところです。ご指摘の通り、この時期は例年インフルエンザの流行と重なり、ご心配をおかけしています。</p> <p>本年度、本校では、1月(表現会まで)に欠席した児童は、44人(内インフルエンザでの出席停止は21人(1年生が14人))です。平成28年度は37人(内6人)、平成27年度は28人(内4人)、平成26年度は35人(内9人)で、ここ数年の平均は、約36人(1学年あたり6人)です。</p> <p>また、12月に欠席した児童は、本年度は27人です。平成28年度は34人、平成27年度は28人、平成26年度は20人で、ここ数年の平均は、約27人(1学年あたり4.5人)で、12月の方が少ない状況です。</p>
11	<p>いつもお世話になっています。インフルエンザの流行する季節の表現会の日程を、12月頃にずらせたらいいのではないかと思います。他の行事もあるので、難しいとは思いますが、検討いただけたらと思います。</p>	<p>欠席者が少ない時期に実施できることは、指導する担任にとっても一番うれしく、ありがたいことです。ただ、12月と1月は他の月と比べ欠席者がともに多い月でもあり、12月に実施すれば必ずしも欠席者が少ないとは言いがたい状況です。</p> <p>学習の成果を表現することをねらいとする表現会の性質と他の行事との間隔等を鑑みると現時点では例年辺りの実施時期を考えています。</p>

12	<p>子どもが休んだ日などに連絡いただいたり、お手紙をいただいたりしました。しんどくて寝ている子どもに、「先生からお手紙だよ。」という、すごくうれしそうでした。</p>	<p>ありがたいご意見をいただき大変うれしく思います。子どもの成長は学校と家庭と地域社会の連携、協力が不可欠です。これからも「開かれた学校」として、家庭や地域社会に対して積極的に働きかけを行い、家庭や地域社会とともに子どもを育てていくという視点に立った学校運営を心がけてまいります。そのためにも、保護者の皆様の貴重なご意見に真摯に耳を傾けるとともに、保護者や地域の人々に、教育方針や教育活動の現状について公開してまいります。</p>
13	<p>子どもの成長とともに、学校での事を家で話す事が少なくなり、家庭でのサポートの難しさを感じ反省する事もありますが、毎日安心して子どもを学校に送り出せているのも先生方の細やかなご配慮とご指導のおかげだと感謝しております。陸上部や合奏部など、授業以外でも熱心にご指導いただき、いろんな事に挑戦する機会を与えてもらえ、子どもたちも前向きに充実した学校生活を送れていると思います。</p>	
14	<p>おたよりで学校の様子がよくわかるようになりました。担任の先生は子どもを伸ばしてくれました。</p>	
15	<p>給食の事ですが、美馬市の小学校で、岩小がいちばんおいしい給食だと聞きました。食育にも力を入れて、栄養たっぷりの給食を子どもが楽しみに登校していました。おいしい給食をありがとうございました。</p>	<p>食は人間が生きていく上で基本的な営みの一つであり、健全な食生活は欠かすことができません。しかし、近年、食生活を取り巻く社会環境の変化にとまなない、子どもの食生活の乱れが懸念され、望ましい食習慣の形成が課題となっています。</p> <p>そのような中で、学校給食は、心身の健全な発達のため、栄養バランスのとれた豊かな食事を提供することで、健康の増進や体位の向上を図ることはもちろん、食育の観点を踏まえた食に関する指導を効果的に進める教材として、大きい役割を果たすものだと考えています。</p> <p>本校では、学校農園で子どもたちが育てた野菜やお米も食材として使用し、地産地消の身近な給食です。給食が家庭で話題にあがることはとてもうれしいことです。これからも栄養バランスのとれた魅力ある美味しい給食に努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。</p>
16	<p>校門前の駐車禁止スペースにあいかわらず送迎時に駐車する保護者がいます。交通の妨げになり危険です。駐車しないように周知徹底してください。</p>	<p>校門前の南北の道路は、県道12号鳴門池田線の接続付近から保育所北詰付近までの間が、土・日曜日を除く7時から19時までの間、自動車駐車禁止の道路標識が設置されています。</p> <p>さらに、運動場の東側ネットに2箇所、駐車禁止の表示をして周知しているところですが、ご指摘の通り、校門前の駐車禁止スペースに駐車すると交通の妨げになり大変危険です。</p> <p>周知の徹底が不十分な状態が見受けられることがありますので、引き続き、お子様の送迎時は、校門東側の送迎スペースを譲り合ってご使用いただけるように周知をしていくとともに、駐車禁止区域を視覚的にとらえやすいように市に要望してまいります。</p>

※アンケートの記述について(お願いとご確認)

・個人、特定の施設等へのご意見が記述されている内容につきましては、人権問題や確認できない状況、つまり判断しかねる場合等は記載をしていない場合がございますのでご了承ください。

この件について、ご意見があれば、教頭または校長まで申し出てください。